

図書館だより

武雄高等学校 図書指導部
令和3年9月14日発行
NO. 5

武陵祭が無事に終わり、校内は静寂が戻ってきました。
8月の豪雨水害におかれまして、被災された皆様にお見舞い申し上げます。

2学期が始まり、半月が過ぎました。3年生はいよいよ推薦入試が始まります。昨年と同様、3Fの廊下（ホール）の白い棚に「3年 学年文庫」を開設しています。

進路に役立つ「小論文関係」の本を並べていますのでぜひ活用してください。

1・2年生も引き続き「学級文庫」を始めていますので、どんどん視野を広げ、教養を高めてほしいと思います。

この貸出名簿に記入を忘れずに!



●第165回 芥川賞・直木賞受賞作品●

7月14日に（第165回上半期）芥川賞・直木賞の受賞者が発表され、芥川賞に、石沢 麻衣さん『貝に続く場所にて』と李 琴峰さん『彼岸花が咲く島』。直木賞に、佐藤 究さん『テスカトリポカ』と澤田 瞳子『星落ちて、なお』がそれぞれ選ばれました。

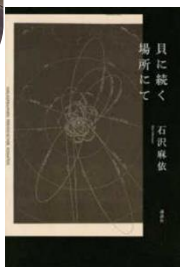
芥川賞と直木賞に、両賞の受賞作が2作選ばれたのは10年ぶりになります。これらの4作品は図書館にもありますので、ぜひ借りて読んでみてください。

*芥川賞・直木賞はどちらも昭和10年に制定。

芥川賞は、新聞・雑誌に発表された純文学短編作品が対象。主に新人作家に与えられる。

芥川賞

『貝に続く場所にて』(石沢麻衣)



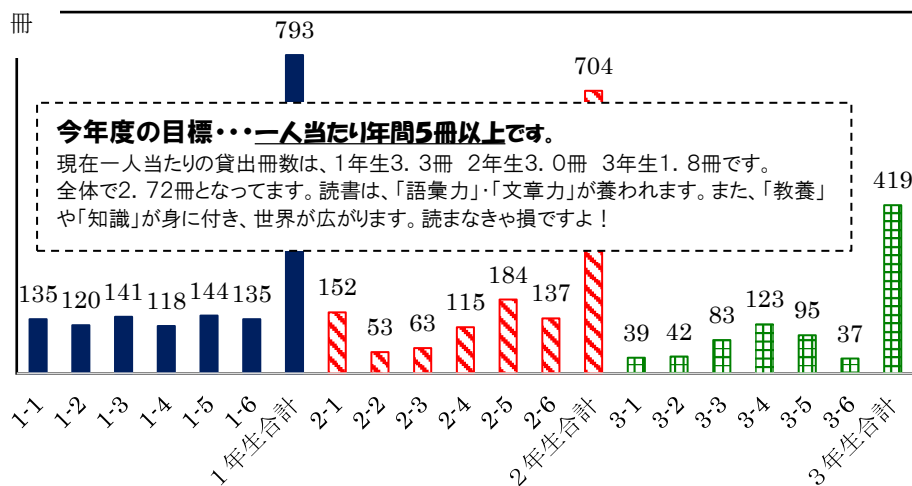
ドイツのゲッティンゲンに暮らす私の元に、東日本大震災で行方不明になった、後輩の野宮の幽霊が現れた。

『彼岸花が咲く島』(李 琴峰)



記憶を失った少女が流れ着いた島は、「ノ口」と呼ばれる女性たちが統治していた。

◆クラス別 貸出冊数(4月～8月) 合計1916冊◆



今年度の目標・・・一人当たり年間5冊以上です。

現在一人当たりの貸出冊数は、1年生3.3冊 2年生3.0冊 3年生1.8冊です。全体で2.72冊となっております。読書は、「語彙力」・「文章力」が養われます。また、「教養」や「知識」が身に付き、世界が広がります。読まなきゃ損ですよ!

直木賞

直木賞は、新聞・雑誌、単行本で発表された短篇および長編の大衆文学作品を対象に優秀作を選定。主に、新進・中堅作家によるエンターテインメント作品が対象。

『テスカトリポカ』(佐藤 究)



メキシコで麻薬密売をしていたバルミロは、臓器ビジネスを実現させるため日本へ行くが・・・。

『星落ちて、なお』(澤田 瞳子)



幕末から明治にかけて活躍した絵師・河鍋暁斎を父に持った娘・暁翠の数奇な人生とは。激動の時代を生き抜いた女絵師の物語。



新刊図書案内



今回、案内する新刊は、小論文入試対策推薦図書の本です。推薦入試を目指している人は、必読書です。1、2年生も興味ある学部から手に取ってみましょう。また、紹介できなかった小説・新書も入っています。これから「読書の秋」です。ぜひ、読書を楽しんでください♪

【小論文参考書】

- 『試験にでる小論文「10大テーマ」受かる書き方 最新版』(樋口裕一/山口雅敏)
- 『看護医療系小論文 頻出テーマ 15 (改訂版)』(神尾雄一郎【著】箕曲在弘【監修】)
- 『書き方のコツがよくわかる医系小論文 頻出テーマ 20 (改訂版)』
(神尾雄一郎【著】箕曲在弘【監修】)
- 『読むだけ小論文 法・政治・経済・人文・情報系編 パワーアップ版』(樋口裕一)
- 『読むだけ小論文 基礎編 パワーアップ版』(樋口裕一)

★初級レベル (志望学部未定段階や小論文対策学習の基礎学力アップのためにも)

■人文・人間・教育＝文・人文・外国語・国際文化・教育・発達・人間科学・生活科学・情報系■

- 『現代日本人の意識構造 [第9版]』(NHK放送文化研究所【編】)
- 『大人のためのメディア論講義』(石田 英敏)
- 『となりのイスラム 世界の3人に1人がイスラム教徒になる時代』(内藤 正典)
- 『人工知能の「最適解」と人間の選択』(NHKスペシャル取材班)
- 『境界に生きる—暮らしのなかの多文化共生』(孫 美幸)

■社会系＝法・政治・経済・商・環境・社会・福祉系■

- 『新移民時代—外国人労働者と共に生きる社会へ』(西日本新聞社【編】)
- 『競争社会の歩き方—自分の「強み」を見つけるには』(大竹 文雄)
- 『18歳から考える人権 (第2版)』(宍戸 常寿)
- 『2030年未来への選択』(西川 潤)

■自然系・医療系＝理・工・農・医学・医療系■

- 『生命倫理への招待 (改訂6版)』(塩野寛・清水恵子)
- 『地域医療と暮らしのゆくえ—超高齢社会をともに生きる』(高山 義浩)
- 『科学者は戦争で何をしたか』(益川 敏英)

【言語】

- 『ジャパントイムズ社説集 (2020年上半期・下半期)』(ジャパントイムズ出版英語出版編集部【編】)

★中級～上級レベル (学部確定後＝小論文対策・直前対策として！)

関連する他学部の推薦図書にも目を通しておう！

■文学部＝人文・外国語・国際文化系■

- 『A I 原論—神の支配と人間の自由』(西垣 通)

■人間科学部(認知・発達科学)・情報・社会学系■

- 『人工知能—機械といかに向き合うか』(ハーバード・ビジネス・レビュー編集部【編訳】)

■法学部(法律・政治・総合政策・国際政治)系■

- 『伊藤真の法学入門 講義再現版 (補訂版)』(伊藤 真)
- 『欧州ポピュリズム—EU分断は避けられるか』(庄司克宏)

■経済学部(経営・商)・社会福祉学部系■

- 『経済がわかる論点 50 (2021)』(みずほ総合研究所)
- 『世界の経済学 50 の名著』(Tバトラー＝ボードン【著】/大間知子【訳】)

■医学部・医療系・理・工・農学部系■

- 『人工知能は人間を超えるか—ディープラーニングの先にあるもの』(松尾 豊)

【新書】

- 『あなたにもある無意識の偏見—アンコンシャス・バイアスからの脱出』(北村英哉)
- 『多様体とは何か』(小笠英志)
- 『建築の明日へ—生活者の希望を耕す』(松村秀一)
- 『統計でウソをつく法—数式を使わない統計学入門』(ダレル・ハフ)
- 『サピエンスの未来—伝説の東大講義』(立花 隆)
- 『レヴィ＝ストロース入門』(小田 亮)

【小説】

- 『元彼の遺言書』(新川帆立)
- 『霧をはらう』(雫井脩介)
- 『硝子の塔の殺人』(知念実希人)
- 『エレジーは流れない』(三浦しおん)
- 『その扉をたたく音』(瀬尾まいこ)
- 『みとりねこ』(有川ひろ)
- 『霧をはらう』(雫井脩介)
- 『キネマの神様』(原田マハ)
- 『総理の夫』(原田マハ)
- 『透明な螺旋』(東野圭吾)

